

アップ ジャパン 優良ドライバー試験実施へ エコスタ ・ジャ

大手排出元、TVも注目

研修のノウハウ蓄積

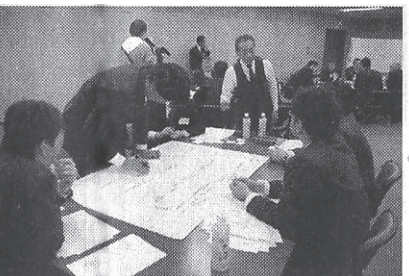
安心・安全の廃棄物
処理全国ネットワーク
づくりを進めるエコス
タッフ・ジャパン(東京
都中央区、田部和生社
長、☎03・5201
・3926)は11月19
日に東京都内で行った
第15回研修会で、来年
から全国各地で優良ド
ライバー検定試験を行
うことを明らかにした。

会員各社の収集運搬マ
ネージャーと実務者が
これまでの研修会で蓄
積して作成した「ES
J優良ドライバートレ
ーニングマニュアル」
に基づいた内容で設問
をつくる。合格者が多
い会員会社については
来年の研修会で表彰す
ることも検討している。

会員会社は現在、全
国で30社にのぼる。各
社合計の総拠点数は1
21拠点で、対応エリ
アは品目にもよるが全
国をカバーする。取引
先の排出事業者数は6
万社以上となっている
。合計車両保有台数
は1266台で、総ド
ライバー数は958人
を擁する。

今回の研修会では、
ヤマト・スタッフ・サ
プライの森田有信氏を
講師、コーディネータ
ーとして招き、動脈物
流分野の運転に関する
心得や事故防止、顧客
対応のあり方をグルー
プ研修方式で学んだ。
テーマとしては「配
車」「スピード」「身だし
なみと車両清掃」「過
積載」「事故」を取り
上げた。

森田氏はまとめて
「ドライバーに対し
ては、問いかけ型の
コミュニケーション
が重要。運転につい
て自ら気づき、考え
てもらふことはやる
気にもつながる」と
述べた。



全国キー局のTVも
注目している